

# II 西北教育事務所

## 主管事業



西北地区スポーツ推進委員研修会  
7月5日（水） 鯨ヶ沢町山村開発センター



## Ⅱ 西北教育事務所主管事業

### 1 西北地区生涯学習・社会教育主管課長及び公民館長等会議

#### [事業目的及び概要]

西北管内の生涯学習・社会教育主管課長及び公民館長等に対し、県や教育事務所が行う令和5年度の社会教育に関する事業等について共通理解を図り、その円滑な運営に資すると共に、各市町の社会教育の活性化を図る。

#### [事業内容及び結果]

- 日時：令和5年4月17日（月） 14：00～16：10
- 会場：五所川原市中央公民館
- 対象：生涯学習・社会教育主管課長、公民館長、図書館長及び社会教育担当者等
- 参加者数：11名
- 内容：講義「公民館の新しい取り組みについて」  
講師 生涯学習課 企画振興グループ 社会教育主事 今 知義 氏

#### [成果と課題]

優良公民館表彰を受けた県内の公民館の紹介や、これからの公民館に求められる取組について情報提供され、公民館に期待される役割について確認することができた。

次年度の講義内容は、社会教育関係教育委員会訪問や事業視察から、各市町の事業にとって参考になるテーマを設定する必要がある。

### 2 西北地区社会教育担当者研修会

#### [事業の目的及び概要]

生涯学習・社会教育関係職員が地域づくりのための手法を具体的にイメージできるよう、より実践的に学ぶ機会を提供する。

#### [事業内容及び結果]

- 日時：令和5年5月18日（木） 13：30～17：00
- 会場：五所川原市中央公民館
- 対象：管内教育委員会社会教育・社会体育担当者及び社会教育指導員  
公民館・図書館及び体育館等社会教育・社会体育施設関係職員
- 参加者数：21名
- 内容：講演「飯詰から発信する地域活性化の取組について」  
講師 飯詰を元気にする会 代表 岡田 千秋 氏

#### [成果と課題]

毎週第3日曜日に、津軽鉄道飯詰駅の無人駅舎を活用し地域イベントに取り組んでいる様子が紹介され、参加者にとって参考になった。

参加者にとってより学びのある研修会となるように、アンケートの要望を基に、講師との綿密な打合せを行う必要がある。

### 3 放課後子ども総合プラン支援員等研修会

#### [事業目的及び概要]

放課後対策事業等に関わる地域人財を対象に、学習・体験活動等の企画・実施方策、安全管理方策等の資質向上を図るための研修会を開催する。

#### [事業内容及び結果]

##### (1) 前期研修

- 日時：令和5年6月2日（金）9：20～11：30
- 場所：柏ふるさと交流センター「ハーモニー未来館」
- 対象：放課後子ども教室教育活動サポーター、放課後児童指導員・支援員、放課後児童クラブ関係者、児童館関係者、放課後子ども総合プランコーディネーター、市町放課後子ども総合プラン運営委員会委員、市町放課後子ども総合プラン事業担当者、土曜学習推進員等
- 参加者数：101名
- 内容：講義「子どもの捉え方や気持ちの理解と支援」  
講師 青森明の星短期大学 子ども福祉未来学科  
准教授 高橋 多恵子 氏

##### (2) 後期研修

- 日時：令和5年10月5日（木）9：20～11：30
- 場所：柏ふるさと交流センター「ハーモニー未来館」
- 対象：前期研修会と同じ
- 参加：77名
- 内容：講義「運動で子どもたちを元気に！」  
講師 一般社団法人BLUE ties Impression  
代表理事 川戸 元貴 氏

#### [成果と課題]

##### (1) 前期研修

支援する側の大人が、こどもたちの表面的な言動から、その背景にあるものは何かということ、心を寄せて考えることの大切さについて再確認する機会となった。また、こどもの内面に寄り添うための具体的な方法について理解が得られた。参加者自身の振り返りの場となり、よりよい関わり方へと改善されることが予想される。

参加者にとって充実した研修会になるよう、事前アンケートのとり方や当日の講義の進め方について工夫が必要である。



## (2) 後期研修

狭い場所でもできる運動や遊びの紹介、運動の大切さについて学ぶ機会となった。多様な動きの体験の必要性について詳しく説明していただいたことで理解が深まり、多様な動きを取り入れた遊びが実践されていくと思われる。

運営に関する要望が出され、講師とより綿密な打合せをしておく必要がある。



## 4 西北地区スポーツ推進委員研修会

### [事業目的及び概要]

健康の増進と体力の向上及び明るく楽しい活力ある生活を営もうとする住民の願いに対応するために、地域における生涯スポーツ推進の核となるスポーツ推進委員及び社会体育担当者の資質の向上を図る。

### [事業内容及び結果]

- 日時：令和5年7月5日（水） 13：20～15：30
- 会場：鱈ヶ沢町山村開発センター
- 対象：管内スポーツ推進委員及び教育委員会社会体育担当者等
- 参加者数：35名
- 内容：講演・実技「チューブで簡単！筋トレストレッチ」

講師 健康運動指導士・トレーニングアドバイザー 小泉 洋 氏

### [成果と課題]

エクササイズチューブを使った筋力トレーニングやストレッチを実施し、受講者は負荷のかけ方を自分で調整することで、各自の体力に合ったトレーニングを行うことができた。

今後も、参加するスポーツ推進委員の全年代に対応した実技研修会を計画し、実施していく必要がある。



## 5 社会教育関係教育委員会訪問

### [事業目的及び概要]

前期	<ul style="list-style-type: none"> <li>管内教育委員会における社会教育計画策定状況や職員体制と業務内容等について把握する。</li> <li>教育事務所と管内教育委員会における事業内容を共通理解し、今後の方向性について協議する。</li> </ul>
後期	<ul style="list-style-type: none"> <li>管内教育委員会における社会教育の進捗状況等を把握するとともに、課題解決の方策を探る。</li> <li>次年度から始まる予定の補助事業及び委託事業について情報提供をする。</li> </ul>

### [事業内容及び結果]

○日時、会場、各市町参加者数

訪問日		10:00～11:30	13:30～15:00
前期	5/23 (火)	つがる市 (松の館) 8名	
	5/25 (木)	中泊町 (パルナス) 7名	
	5/29 (月)	板柳町 (あふる) 4名	鶴田町 (町役場) 5名
	5/30 (火)	深浦町 (町役場) 6名	鱒ヶ沢町 (町役場) 4名
	6/13 (火)		五所川原市 (市役所) 9名
後期	11/24 (金)	中泊町 (町役場) 8名	
	11/28 (火)	鱒ヶ沢町 (町役場) 4名	深浦町 (町役場) 3名
	12/5 (火)	鶴田町 (町役場) 4名	
	12/12 (火)		五所川原市 (市役所) 7名
	12/13 (水)	板柳町 (あふる) 4名	
	12/15 (金)		つがる市 (松の館) 4名

○内容

前 期	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 西北教育事務所からの説明               <ul style="list-style-type: none"> <li>ア 今年度の方針・重点・特に推進すべき事項について</li> <li>イ 社会教育関係事業及び情報提供について</li> </ul> </li> <li>(2) 市町教育委員会からの説明               <ul style="list-style-type: none"> <li>ア 各市町社会教育行政の課題について</li> <li>イ 今年度の方針・重点について</li> <li>ウ 今年度実施予定の事業と改善点について</li> </ul> </li> <li>(3) 全体協議               <ul style="list-style-type: none"> <li>ア 「特に推進すべき事項」等について</li> <li>イ 特に話題にしたい事項等</li> </ul> </li> </ul>
後 期	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 西北教育事務所からの説明               <ul style="list-style-type: none"> <li>ア 本県及び西北管内の社会教育の取組状況について</li> <li>イ 補助事業、委託事業等について</li> </ul> </li> <li>(2) 市町教育委員会からの説明               <ul style="list-style-type: none"> <li>ア 今年度実施事業の成果と課題について</li> <li>イ 次年度実施予定の事業等について</li> </ul> </li> <li>(3) 全体協議               <ul style="list-style-type: none"> <li>ア 「西北の課題」への取組状況等について</li> <li>イ 特に話題にしたい事項等</li> </ul> </li> </ul>

**[成果と課題]**

各市町の事業報告や今後の展望、抱えている悩みなどを聞くことで、進捗状況を把握することができた。また、各市町の実施事業を情報提供し、未実施の市町の参考にしてもらった。

障がい者の生涯学習や部活動の地域移行など、各市町共通の課題に対して、具体的な情報提供ができるように、国や県の最新の動向、先進的な取組を進めている市町村に関する情報を収集しておく必要がある。

